

平成25年度 当初予算

地域活性化・子育て支援に重点

一般会計予算規模は44億円

一般会計の総額は44億円。庁舎耐震化やふれあいど〜む全面芝改修など工事費の増加をはじめ、全国各地のまつりが関川村に集う「The MATSURI サミットin関川村」の開催、戸籍の電算化などによって、昨年度よりも4億円多い積極型予算となりました。

国の施策と連動して、道路や消雪パイプ、施設の老朽化対策にも重点的に予算を配分。また、不妊治療補助金の要件緩和、小中学校での教員助手増員など、子育て支援や教育環境の充実にも重点を置いた予算としました。

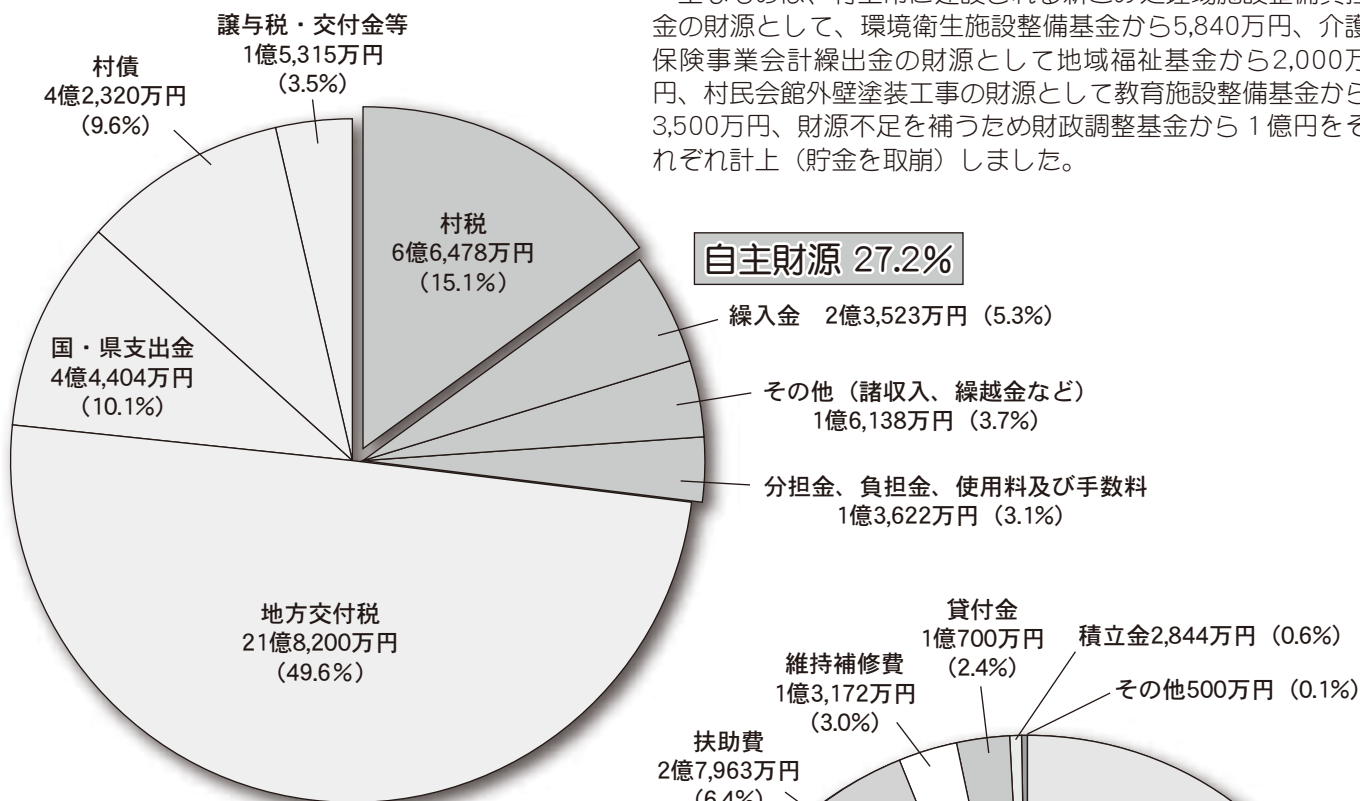
■各会計の当初予算

会計名		平成25年度予算	平成24年度予算	前年比	
				増減額	増減率
一般会計		44億円	40億円	4億円	10.0%
特別会計	国民健康保険特別会計	8億3,500万円	8億1,500万円	2,000万円	2.5%
	国保関川診療所特別会計	5,940万円	5,900万円	40万円	0.7%
	介護保険事業特別会計	10億160万円	9億7,230万円	2,930万円	3.0%
	後期高齢者医療特別会計	6,180万円	6,160万円	20万円	0.3%
	村有温泉特別会計	510万円	510万円	0万円	0.0%
	宅地等造成特別会計	700万円	750万円	△50万円	△6.7%
	簡易水道特別会計	5,900万円	4,020万円	1,880万円	46.8%
	公共下水道事業特別会計	4億9,800万円	4億8,000万円	1,800万円	3.8%
	農業集落排水事業特別会計	1億1,650万円	1億2,060万円	△410万円	△3.4%

水道事業会計		平成25年度予算	平成24年度予算	前年比	
				増減額	増減率
収益的収支	収入	1億460万円	9,960万円	500万円	5.0%
	支出	1億460万円	9,950万円	510万円	5.1%
資本的収支	収入	2,200万円	0	2,200万円	皆増
	支出	1億974万円	5,320万円	5,654万円	106.3%

歳入 (一般会計)

44億円



依存財源 72.8%

●人件費

人件費は100名分 (村長、副村長及び教育長含む) を一般会計で計上しています。

●線出金

下水道会計や水道会計など、料金収入で賄いきれない特別会計に対して支出するものです。

その他国保会計、後期高齢者医療会計、介護保険会計などに対する、法律に基づいた村の負担金も含まれています。

●公債費

公債費とは借金返済額のことです。関川小学校や防災無線整備の返済がはじまるため、前年度より2,372万円増加しました。

●投資的経費

道路、橋りょうなど各種社会資本の新增設を行う際の経費です。国の社会資本整備総合交付金を活用して、上野新中束線改良や消雪パイプ更新事業、橋りょう長寿命化修繕計画策定など、前年度よりも1億5,000万円増加しています。

●村税

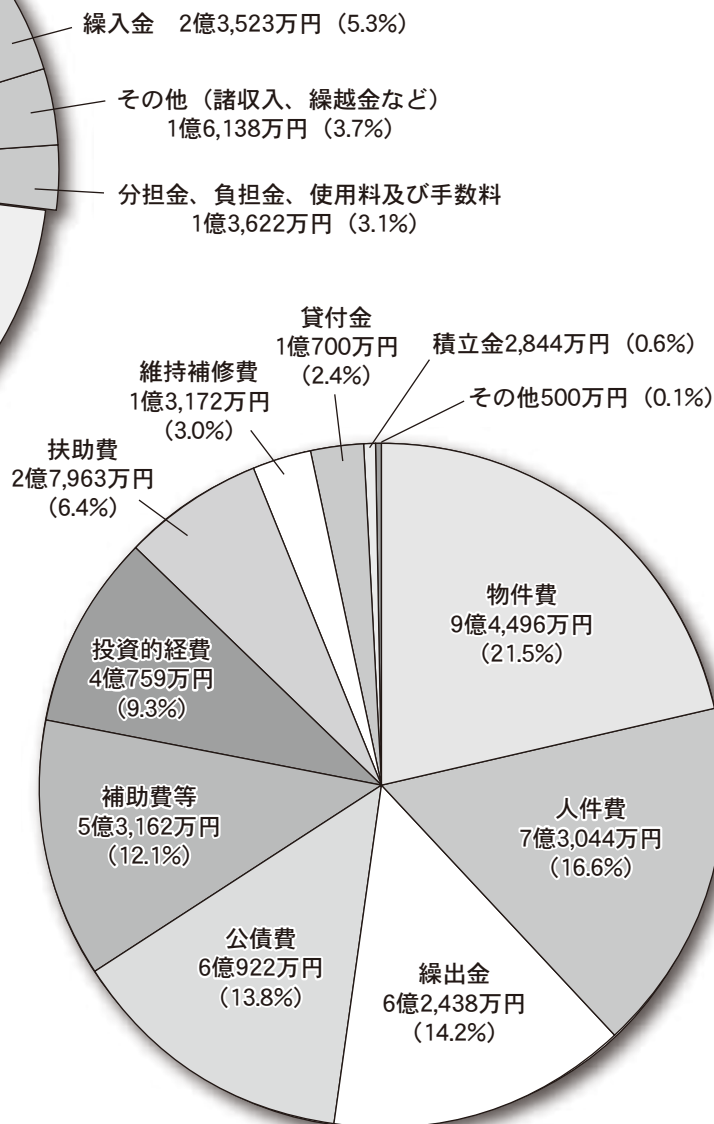
村税で一番収入が多い固定資産税は4億1,652万円。村民税は1億7,867万円、たばこ税は3,526万円、入湯税は1,800万円、軽自動車税は1,632万円となっています。

固定資産税における大規模償却資産 (鷹の巣発電所等) の減価償却によって、前年度よりも約1,300万円の減額を見込んでいます。

●線入金

主なものは、村上市に建設される新ごみ処理場施設整備負担金の財源として、環境衛生施設整備基金から5,840万円、介護保険事業会計線出金の財源として地域福祉基金から2,000万円、村民会館外壁塗装工事の財源として教育施設整備基金から3,500万円、財源不足を補うため財政調整基金から1億円をそれぞれ計上 (貯金を取崩) しました。

自主財源 27.2%



歳出 (一般会計)

44億円